

平成26年8月8日に^{みやざきけん こゆぐん しんとみちよう}宮崎県児湯郡新富町で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

8月8日06時20分頃に^{こゆぐん しんとみちよう やなぜ ちく}児湯郡新富町柳瀬地区で突風により、住家の屋根瓦のめくれや樹木の幹が折れるなどの被害が発生しました。

本日(8日)宮崎地方気象台は突風現象の調査のため、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定には至らなかった理由)

- ・被害や痕跡の分布は断続的な帯状で竜巻の特徴を示しているが、他に竜巻を示唆する情報は得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、現象の特定に結びつく目撃情報や証言は得られなかった。

(2) 強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・住家で屋根瓦のめくれがあった。
- ・細い樹木の幹折れがあった。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。